



安全・安定輸送確立・組織の強化拡大  
労働条件の改善をめざす

# 大運動ニュース

なんでも相談E-mail info@kokurou.com **秘密厳守**

2022年3月29日

国鉄労働組合広島地方本部  
発行責任者 佐々木 隆一  
編集責任者 徳永 聖

No 1886

## 本日、中国ジェイアールバス 2022春闘回答・ベアゼロ (2年連続)

### 夏季手当1.8カ月 (6月30日支払い)

嘱託運転係 112,000+一時金2万円と、パート社員1万円の夏季奨励金

**一時金**

**加算する**

**50,000円を加算(C級)社員**

**30,000円を加算(L級)社員**

**20,000円を加算(M級)社員と契約社員**

本日、中国ジェイアールバスは、国労申10号に基づく22春闘回答を行ないました。

会社は冒頭「発足後危機的経営を知られている、三年連続の赤字決算見込み、社員の雇用は守る」としつつ、「来年度に向けての見通したたない」として、昨年に続き「ベアは実施しない」「昇給の実施」を回答しました。

また、年間臨給としてきた期末手当については、社員の生活を維持する上で、夏季手当で昨年と同月数の1・8カ月の支払いを回答。同時に、昨年の年末手当支払い時と同様に、最前線で会社の収支に貢献しているC級の社員に5万円の一時金を加算すると回答しました。一方で、年末手当については、別途(中間決算を踏まえ)回答したいとしました。



国労は、コロナ禍においてエッセンシャルワーカーとして、安全・安定輸送を担う組合員・社員の期待に応えた回答とは言難

いとして抗議し、年末手当について今時回答しないとすれば、相当の熟慮と社員の期待に応えた回答をすべきとして、本日の回答は、持ち帰り検討を行なうこととしました。

同日、労働協約改訂要求(国労申11号)に関する団体交渉も行ないましたが、手当や労働時間など一部検討すべき課題との回答はしたものの、新年度からの改正内容を引き出すことが出来ませんでした。

今後、改善基準告示の改正が予定される下での勤務間インターバルの見直しや、実効性のあるハラスメント対策、コロナ感染症に関わる勤務制度などについて、安全・安心の職場環境の醸成に向けた制度改正を求めました。



**2022年4月2日(土)**

11:00~原爆ドーム前にて、「ウクライナに平和」を市民集会~パレードします。